ステップ名称		術後1週間							
		手術前日	手術当日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	
患者状態	■精神状態が安定している ・不安の訴えがない	■合併症の症状・所見がない ・循環動態が安定している ・末梢神経障害の症状がない	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である	■バイタルサインが安定している ・感染の徴候がない ・BSPの再上昇がない ・尿量がない	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である	
	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	■疼痛のコントロールができています ・創部痛がない ・鎮痛剤により疼痛を緩和することができる	
知識・教育・理解	■手術について理解できる								
生活動作・日常生活・リハビリ		■転倒予防行動ができる	■転倒予防行動ができる	■転倒予防行動ができる	■転倒予防行動ができる	■転倒予防行動ができる	■転倒予防行動ができる		
処置	知覚	説明	説明	術後創傷処置(〜100cm ²) ドレーン管理 2日目以降 S-Bチューブ 持続吸引あり 吸引圧 術後処置 オフサイト			消炎鎮痛処置 消炎鎮痛等処置(器具等による) 薬 湿 CPM	消炎鎮痛処置 消炎鎮痛等処置(器具等による) 薬 湿 CPM	消炎鎮痛処置 消炎鎮痛等処置(器具等による) 薬 湿 CPM
		酸素吸入(中央配管) 酸素カニューラ 流量、時間は麻酔科指示参照	酸素吸入(中央配管) 酸素カニューラ 流量、時間は麻酔科指示参照		弾性ストッキング				
		SPO ₂ (経皮的動脈血酸素飽和度) 浮	SPO ₂ (経皮的動脈血酸素飽和度) 浮						
		フットポンプ	フットポンプ		フットポンプ				
		酸素吸入(ボンベ) 酸素カニューラ	酸素吸入(ボンベ) 酸素カニューラ						
		ソリューゲン注500mL	ソリューゲン注500mL						
		ソリューゲン注500mL	ソリューゲン注500mL						
		フィーン36輸液 500mL	フィーン36輸液 500mL						
		フィーン36輸液 500mL	フィーン36輸液 500mL						
		大塚生薬注【2ポート】100mL 1gt777リトドールA注射用 大塚生薬注【2ポート】100mL 1gt777リトドールA注射用	大塚生薬注【2ポート】100mL 1gt777リトドールA注射用 大塚生薬注【2ポート】100mL 1gt777リトドールA注射用						
60mLグリセリン洗滌「オクタ」		15mgリシアナ00錠							
検査	注			100mgセレコックス錠 20mgファミモチジン00錠「トール」 ●T BIL ●AST (GOT) ●ALT (GPT) ●ALP ●LDH ●γ-GTP ●TP ●Alb ●BUN ●Cr e ●Na ●K ●Cl ●CaP ●血球 ●血糖 ●血算			●T BIL ●AST (GOT) ●ALT (GPT) ●ALP ●LDH ●γ-GTP ●TP ●Alb ●BUN ●Cr e ●Na ●K ●Cl ●CaP ●血球 ●血糖 ●血算		
画像検査		【手術室】みぎ関節動脈造影 術後							
リハビリ		リハビリ							
栄養		朝から 朝 絶食 昼 絶食 夕 絶食	朝から 朝 全粥食 昼 全粥食 夕 全粥食						
清潔	清潔	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア 洗面	清潔ケア 洗面	清潔ケア 洗面	清潔ケア 洗面	清潔ケア 洗面	清潔ケア 洗面	
		清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	清潔ケア 拭拭	
活動	活動	安静度 院内フリー	安静度 ベットアップ60°	安静度 ベットアップ90°	安静度 車いす可	安静度 車いす可	安静度 車いす可	安静度 車いす可	
		バイタル測定 4時間毎 帰室時、1時間後、2時間後、問題	バイタル測定 1日4検	バイタル測定 1日3検	バイタル測定 1日3検	バイタル測定 1日1検	バイタル測定 1日1検	バイタル測定 1日1検	バイタル測定 1日1検
排泄	排泄	モニター 心拍モニター 波形異常や一般状態に問題なければ	モニター 心拍モニター 波形異常や一般状態に問題なければ						
		排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	排尿ケア 尿管留置	
観察項目	観察項目	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	
		しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	
		動脈触知(足背動脈)	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	
		足関節底背屈	動脈触知(足背動脈)	動脈触知(足背動脈)	動脈触知(足背動脈)	動脈触知(足背動脈)	動脈触知(足背動脈)	動脈触知(足背動脈)	
		足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	
		S-Bチューブ排液量 mL	S-Bチューブ排液量 mL						
		出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	
		ドレーン排液性状	ドレーン排液性状						
		出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	出血(カテーテル抜去部)	
		コメント							
指導・説明									

術後3週間							
14日後	15日後	16日後	17日後	18日後	19日後	20日後	21日後
	■バイタルサインが安定している ・結果値が正常範囲である						
	■感染の徴候がない ・CRPの再上昇がない ・発熱がない						
	■疼痛のコントロールができています ・劇痛がない ・鎮痛処置により疼痛を緩和することができる						
	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない						
	■ADLの範囲の拡大ができる						
	■転倒予防行動ができる ・転倒予防行動を実施できる						
消炎鎮痛薬 消炎鎮痛等処置(器具等による 療法) CPM	消炎鎮痛薬 消炎鎮痛等処置(器具等による 療法) CPM	消炎鎮痛薬 消炎鎮痛等処置(器具等による 療法) CPM					
全投与 ホワイトボードに名前、術日記 入 する 術後処置							
●T BIL ●AST(GOT) ●ALT(GPT) ●ALP ●LDH ●γGTP ●TP ●Aib ●BUN ●Cr ●Na ●K ●Cl ●CaP ●PTT ●APTT ●尿定性 ●尿タン ●血尿 ●血球後 下肢静脈(血管エコー) TKA術後 血栓マイナスの場合リクシアナ 終							
				【選択】みき透視下除腫影 抜取済み確認			
清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴	清潔ケア シャワー浴
安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検	安静度 全荷重可。平行棒内訓練→歩行 器 バイタル測定 1日1検
排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導	排泄ケア トイレ誘導
疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛	疼痛
しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ	しびれ
腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感	腫脹 劇周囲熱感
足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈	足関節底背屈
				コメント	コメント	コメント	コメント